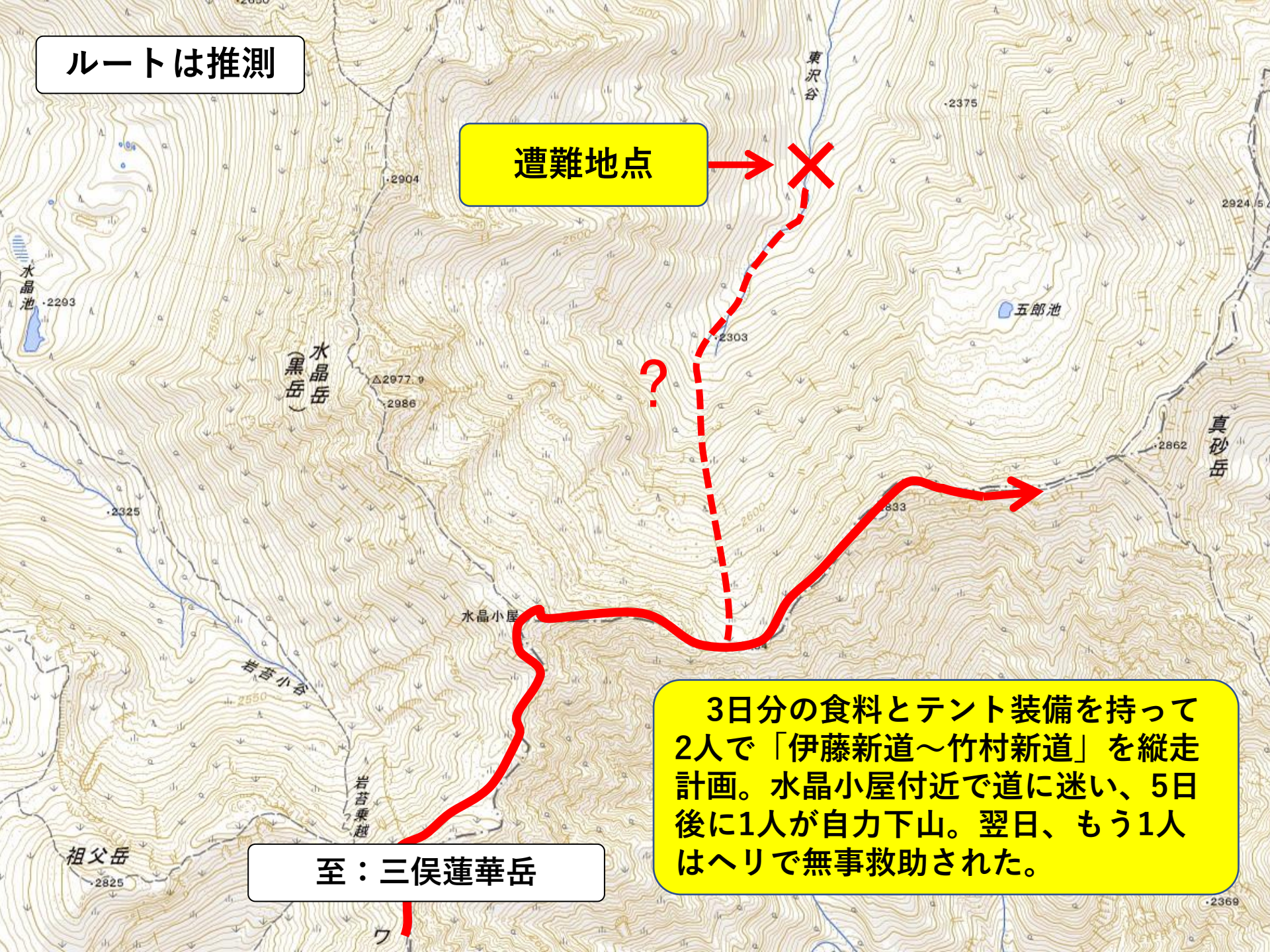


ルートは推測

遭難地点

3日分の食料とテント装備を持って  
2人で「伊藤新道～竹村新道」を縦走  
計画。水晶小屋付近で道に迷い、5日  
後に1人が自力下山。翌日、もう1人  
はヘリで無事救助された。

至：三俣蓮華岳





18日、伊藤新道、竹村新道という上級者向けのコースを1泊2日で行く予定。ところが、19日、午後5時過ぎ「もう1泊する」と家族宛てにメール。伊藤新道の最終地点・三俣山荘の近くで野営をした。

翌20日、竹村新道の入り口・水晶小屋付近まで来たものの、この辺りで道に迷い…午後4時ごろ、東沢谷という沢まで下りたところで行動不能に陥った。

23日朝まで2人で野営を続け、体力が回復した自営業の男性が稜線まで登り、野口五郎岳・烏帽子岳を縦走する形で、23日午後7時ごろ出発地点の七倉登山口まで1人で下山。その後、保護された男性が警察に野営場所を伝え、24日朝の救助された。遭難した2人の登山歴はおよそ1年と3年。スマートフォンの地図を頼りに行動していたものの、バッテリーを持っておらず電源が切れたことで道に迷った可能性がある。（HP参照）

遭難中に雪も降っており、よく自力下山されたと思う。体力の回復を待ってからの行動だが、食料は持っていないと推測される。もう一人の仲間を助けるため、必死に下山されたと思う。バッテリーを持っていなかったり、読図技術については真摯に取り組んでほしい。何はともあれ、よかった。

参考にさせて頂いたHP：参考にさせて頂いたHP：<https://www.msn.com/ja->

[jp/news/national/%E6%B2%A2%E3%81%AE%E6%B0%B4%E3%82%92%E9%A3%B2%E3%82%80%E3%81%AA%E3%81%A9%E3%81%97%E3%81%A6-%E5%8C%97%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%97%E3%82%B9-%E6%9C%80%E5%A5%A5%E5%9C%B0-%E3%81%A7-%E9%81%93%E3%81%AB%E8%BF%B7%E3%81%A3%E3%81%9F-20%E4%BB%A3%E4%BA%BA%E3%81%8C%E7%94%9F%E9%82%84-%E9%95%B7%E9%87%8E/ar-AA1iKbev](https://www.msn.com/ja-news/national/%E6%B2%A2%E3%81%AE%E6%B0%B4%E3%82%92%E9%A3%B2%E3%82%80%E3%81%AA%E3%81%A9%E3%81%97%E3%81%A6-%E5%8C%97%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%97%E3%82%B9-%E6%9C%80%E5%A5%A5%E5%9C%B0-%E3%81%A7-%E9%81%93%E3%81%AB%E8%BF%B7%E3%81%A3%E3%81%9F-20%E4%BB%A3%E4%BA%BA%E3%81%8C%E7%94%9F%E9%82%84-%E9%95%B7%E9%87%8E/ar-AA1iKbev)